

おながわ秋刀魚収穫祭in日比谷

平成 24 年 10 月 20 日(土) 日比谷公園 後援「女川に元気を送る会」

10月20日開催の「おながわ秋刀魚収穫祭 in 日比谷」

秋晴れの日比谷公園、早朝から宿泊組、バス組の須田女川町長以下 100 余名到着、6 時頃より集まったボランティアの数 1, 300 名余り、グリット図に従い 9 時開始の配置につきました。

生さんま 10 匹セットの行列は 6 時から並び 9 時には長蛇の列、次は焼きさんまの列、次は女川汁と 3 枚の引換券をゲットしてから竹で飾られた噴水のメイン会場へ流れ、全国都市緑化フェアの作品を鑑賞、女川特産品コーナーと子供たちの潮太鼓が鳴り響き、焼きさんまの煙と香りが皇居に向けて流れ、女川鷲神の獅子舞が披露されて会場を盛り立てた。

午後 1 時、野外音楽堂の女川汁は一時中止、演歌歌手の歌謡ショーが徳光さんの名司会で始まり、演歌ないっちゃんこと松川末樹、川中美幸が観衆をわかせ、しんがりは森進一「うさぎ」の熱唱は女川町から来られた皆さんはもちろん会場の皆さんも大いに満足されたことでしょう。

午後 2 時半、女川汁を再会して午後 4 時半で香りに誘われて集まる皆様に二杯、三杯と振舞われ、今回の 20 万人とも 30 万人ともいわれる来場者に女川のさんまを満喫して頂きました。

東京都が 10 万トンの瓦礫処理して頂き、女川町から生さんま 10 万匹のお礼でしたが、津波にながされた女川町の中心に出来た近代的な冷凍保存庫は復興を祈るカタール国からの援助で建設、完成されました、開会式ではカタール国大使のご挨拶があり、感謝の気持ちで胸が熱くなりました。(千葉弘二)

開 会 式



女川から来てくれた・潮太鼓叩く子供たちと女川町の鷲神獅子舞が披露されました。



焼きさんま・10匹入さんまパック・女川汁 (さんまのすり身汁)



今回のイベントには「女川に元気を送る会」から 51 名のメンバーが参加しました。来場者の整理・誘導に年齢を忘れての大活躍をして頂きました。